

平成30年度 事業計画

急速に少子高齢化が進む中、我が国の高齢化人口（65歳以上）が3,510万人を超え、総人口の27.7パーセントを占める割合となりました。

阿賀野市の高齢者人口（65歳以上）は約13,500人で、高齢化率31.4パーセントと全国を上回る高齢化率となっております。高齢者が健康で長寿できる地域社会を築くことが急務となり、シルバー人材センターの果たす役割が一層重要な位置づけとなります。

さて、シルバー派遣事業が4年目を迎える本年は、公共、民間事業所等の要望に応えながら、適正就業の推進に積極的に取り組んで参ります。

就業拡大については、新規事業所等を積極的に訪問し、就業拡大に努めて参ります。また、高齢者の支援等については、阿賀野市「介護予防・日常生活支援総合事業」も2年目を迎えることから、シルバー事業と強固な連帯感で高齢者の生活支援等に積極的に取り組み、会員の就業拡大に繋がります。

職群班組織については、樹木管理班、障子・襖班に続き、昨年より除草就業会員と協議を重ね、ようやく除草班を立ち上げることができました。会員同士の連帯感を重視し、より一層の効率化を図り就業拡大に繋がります。

講習会等については、会員のスキルアップを図るため国庫補助金を最大限活用して、会員の資質向上を図る講習会を開催し、新規就業開拓に努めて参ります。

会員拡大については、役職員が先頭に立ち1役職員4名以上、1会員1名以上の新規会員加入を目標に、昨年に引き続き総会員430名達成を目指します。

派遣事業については、昨年度就業形態を再点検した結果、請負から派遣へと大幅に移行しました。派遣先での働き方、派遣会員の教育訓練・職場環境等を整え、会員のためのシルバー派遣事業の推進に取組みたいと考えます。

設立当初の基本理念である「自主・自立・共働・共助」の原点に立ち返り、公益法人として会員、役職員一致団結し、阿賀野市民、関係事業所等の繁栄のため全力で取り組んで参ります。

平成30年度は8つの基本方針を柱に公益法人として更なる発展と地域に根ざした事業運営に努めて参ります。

基本方針

1. 新規会員の加入促進
2. 就業開拓と事業拡大
3. 安全適正就業と事故防止
4. 普及啓発活動の推進
5. 技能・技術の習得と後継者育成
6. シルバー派遣事業の拡大推進
7. 健全な財政運営と事務の効率化

8. 組織体制の充実

実施計画

1 新規会員の加入促進

中高年齢者の健康と生きがい作り、また地域社会に貢献する組織として、新規会員の加入促進を図り総会員数430人を目指します。

- (1) 役職員を先頭に、会員による新規会員の加入促進
- (2) センター機関紙等による新規会員の加入促進
- (3) 毎月1回入会希望者説明会の開催

2 就業開拓と事業拡大

- (1) 企業及び公共施設の受託事業による就業機会の拡大
- (2) 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組みによる就業拡大
- (3) 役員、会員による積極的な就業機会の開拓（1会員1就業開拓の推進）
- (4) 広報、口コミ等により受注の拡大
- (5) 就業会員のローテーションにより、公平な就業機会の提供を促進
- (6) 冬期における就業の開拓

3 安全適正就業と事故防止

- (1) 安全委員による安全パトロールの強化
- (2) 安全講習会の開催及び安全啓発
- (3) 会員のための救急救命講習会の開催
- (4) 就業実態の再点検を実施し、受注内容に応じて請負・委任、派遣事業など適正な就業形態での就業を推進

4 普及啓発活動の推進

- (1) 「シルバー阿賀野」及び「うるめ」の発行
- (2) 地域住民、事業所等へのリーフレット配布の実施
- (3) 市報「あがの」等、報道機関への情報提供
- (4) 「シルバーの日」を設定し、ボランティア活動と普及啓発の実施
- (5) ホームページを活用し、センターの情報公開及び事業内容のPR

5 技能・技術の習得と後継者育成

- (1) 技能、技術の習得と併せ後継者育成を図る
- (2) ボランティア活動と併せて技術の向上を図る

6 シルバー派遣事業の拡大推進

- (1) 発注者の様々なニーズに応えるため、派遣事業に取組み、会員就業の場を確保する
- (2) 就業形態を再点検し、請負が困難な就業については派遣事業で対応する
- (3) 派遣専任担当職員を配置し、就業拡大に努める

7 健全な財政運営と事務の効率化

- (1) 事務処理の見直しを図り、効率的な事業運営に努める
- (2) 中期計画の実践と検証
- (3) 関係機関との連携強化

8 組織体制の充実

- (1) 地域班長会議の開催
- (2) 職群班会議の開催
- (3) 職群班組織強化による就業拡大
- (4) 各種委員会の開催
- (5) 地区別懇談会の開催